

☆夢ある！通信☆

第三号 2005. 12. 17

名古屋演劇鑑賞会のみなさん、こんにちは。
12月もいよいよ後半。街はクリスマスの飾りつけ一色となってまいりました。私たちのクリスマスはもちろん稽古です(^0^) みなさんはいかがお過ごしなのでしょう？
それでは、今日も早速、稽古場をご案内しましょう！！



先日から立ち稽古に入り、1幕の最初から次々シーンが作られているのですが、今日は1幕5場ラスベガスの舞台裏の稽古をしていました。

右の写真は久美が出演している、ラスベガスのショーの最後のポーズです。



←そして、華やかなショーの舞台裏で、アメリカ人に追い詰められるケン、久美、まゆみ。

＜左端・センター手前・右端＞

(あまり内容を書いてしまうとネタバレをしてしまうので、見てのお楽しみということで内容はカットします…。)

演出の西田さんからの厳しい(?)ダメだし → みんな真剣にメモを取りながら聞いています。この青いノートには、稽古中にメモされた「ダメ」が詰まっています。でも、いい舞台を創る為には厳しさは必要。「自分に厳しく、共演者、客席には愛情を持って。」

西田さんが、よくみんなに話す言葉です。



このノート



☆おまけ☆

←実は今日(12月17日)は久美役:福島さんの誕生日！！稽古後みんなでケーキを食べました。全員で記念撮影。

緊急特別企画！！

「号外 稽古場の声」

別紙で役者からのメッセージをお届けします。

今日はケン役:吉田要士さん
スザンヌ役:佐藤志穂さんです。



みなさん。稽古場の雰囲気伝わりましたでしょうか？「夢ある！カンパニー」はみんな元気で楽しいメンバーです。今日から始まった「号外」でお送りするメッセージからも、みんなの個性が溢れて伝わると思います。次回は誰でしょうか？では、今日はこの辺で失礼致します。

制作 松井みずき